

生徒部だより

宮城県小牛田農林高等学校
第4号
平成29年5月16日

考えよう！SNSの使い方



5月10日（水）にネットトラブル防止教室が行われ、遠田警察署生活安全課の方から講話をいただきました。見せていただいたDVDや講話の中には、みなさんがSNSを使用するうえでとても大切なことがたくさん含まれていました。残念ながら、本校でもSNSによるトラブルが、ここ数年増えてきています。「自分は大丈夫」と他人事と思わずに、「自分にとって身近なこと」として考えてください。



セキュリティひとくち講座

～トラブル事例とその対策を紹介します～

☆【事例1】写真から思わぬ情報が流失

- ・自宅で撮影した写真を掲載したら、住所が知られてしまった。
- ・自宅前で写真を撮り旅行に出かけることを公開していたら、空き巣被害に遭ってしまった。

《対策は？》→写真には、その写真がどこで撮られたのかという位置情報（ジオタグ）が埋め込まれている場合があります。また、写真の背景から位置を特定される場合もあります。写真を公開するときは、十分注意しましょう。

“重要ポイント” →携帯電話のカメラで、写真に位置情報を記録しないように設定しておく。
→SNSで投稿を行う際は、位置情報の入力に気を付ける。

☆【事例2】マナーを守ろう

- ・「小牛田農林カフェにいます」と一緒にいったA子さんの写真を投稿したところ、A子さんと仲が悪くなってしまった。
- ・限定公開範囲だと思って悪口を書いたら、広まってしまった。

《対策は？》→SNSはオンライン上の手軽なコミュニケーションであることから、実際の社会生活では無意識に実行しているマナーを、つい忘れがちです。

“重要ポイント” →許容できる情報の公開範囲は、人それぞれです。

友達や家族、特定の個人の情報や写真を掲載する場合、人間関係のトラブルを防ぐためにも問題ないか、確認を取りましょう。

→投稿やメッセージの内容は、よく見直しましょう。

相手の顔が目の前にないため、オンラインの書き込みはいつもより強気な発言をしたりすることもあります。投稿やメッセージ送信前に見直す癖をつけましょう。

☆【事例3】いじめ

- ・グループでメッセージのやり取りしている最中で、ある一定の対象者に対して無視をする。
- ・特定の人物に対してだけ「いいね」をしない。
- ・そもそも内緒で別のグループが組まれている・・・。

“重要ポイント” →『いじめは絶対に許さない』という強い気持ちを持ちましょう！